

平成 28 年度予算編成方針決定！

第 5 3 回理事会議事録

平成 27 年 11 月 4 日（水）午後 3 時～午後 4 時 09 分 ビルメンテナンス会館 4 階

2 審議事項

第 1 号議案 入会の承認について

賛助会員 プライム・スター株式会社

木村総務委員長より、標記会社の概要及び入会動機等が述べられ、入会申込書に基づき面談した結果、入会に問題はないとする提案があり、全会一致で承認された。

第 2 号議案 平成 28 年度予算編成方針について

松本財務委員長から、平成 28 年度予算編成方針の提案説明の後、全会一致で承認された。
(予算編成方針の概要)

- ① 協会財政は安定してきているが、公益法人としての基準（公益事業比率、遊休財産限度額等）の要請もあり、公益目的事業の拡充や教育研修機能を維持向上するため施設・設備の改善のための必要な資金の積み立てを行っていく。
- ② 事業の必要性を厳しく検証し、必要性の薄れた事業を廃止・縮小するとともに、会員ニーズに適合した事業に改革していく。
- ③ 講習会受講料については、会員増強の観点から、会員価格の一層の引き下げを検討する。
- ④ 協会ブランド確立のための本格的な PR 事業を進めていく。

3 報告事項

(1) 全国協会報告 (佐々木地区本部長ほか)

① 平成 27 年度ビル設備管理技能検定の実施結果について

今年度の技能検定は 1、2 級とも、昨年度同様、東京と近畿の 2 か所で実施した。受検者総数は 52 名で、合格者は 24 名であった。

② 第 21 回世界ビルメンテナンス大会について

世界大会の参加登録が始まった。東京協会の目標である参加者 100 名を目指して、参加の勧誘をお願いする。また、大会スポンサー企業の申し込みも行っているため、よろしくお願いする。

(2) 委員会報告

ア 総務委員会 (木村委員長)

① 業務改善事業の実施報告について

a 業務改善アカデミー

現場担当者を対象とした「改善推進責任養成講座」、本社担当者を対象とした「改善指導責任者講座」を 7 月から 9 月にかけて、各 2 回実施した。参加者のアンケートを集計したところ、90 点ほどの満足度が示された。

b 改善活動フォーラム

10月21日、業界各社の改善意識の啓発を目的に改善活動フォーラムを開催した。日本初の「かたづけ士」の小松易氏による「現場を変える！片付けの力」と題した基調講演のほか、改善事例発表会、改善フォーラムメンバーによる改善フォーラム活動報告、業務改善事例のパネル展示コンテストを実施した。参加者は39社79名。

② 平成28年度理事会・総会開催日の予定について

理事会は基本的に第一火曜日を開催するが、4月5日は、世界大会2日目であり大会会場において午前10時から開催する。5月は連休の関係で、第2火曜日となる。第6回定時総会は、平成28年5月31日（火）に開催する。

イ 財務委員会（松本委員長）

① 平成27年度上半期決算について

会費収入、事業活動収入などほぼ50%の収入となっており、全体的に当初予算どおり順調に収入をあげている。

事業活動支出については、予算額3億1,462万円に対し、1億5,503万円、49%の執行であり、空調改修工事等のため長期修繕積立預金を2,775万円取り崩した。

当期収支差額は2,272万円のプラスで、下半期への繰越額は、1億6,056万円となった。

（監査報告）大村監事

- ・決算報告書は、会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況及び財政状況を正しく示している。
- ・理事の職務執行に関する不正の行為並びに法令及び定款に違反する事実はないと認める。

ウ 労務管理委員会（高安委員長）

① 労働安全衛生大会の実施報告について

10月14日、東京労働局労働基準部丸山安全課長、中央労働災害防止協会関澤理事長を来賓としてお招きし、労働安全衛生標語表彰、無災害企業表彰、ヒヤリ・ハット活動報告表彰、（株）インターリスク総研小山和博氏の講演等を行った。参加者は、非会員も含め106社190名であった。労働安全衛生標語金賞作品を載せたポスターを作成し、会員に配布した。

② 労働安全衛生セミナー「ロープ高所作業（プランコ作業）特別教育説明会」の開催について

11月24日（火）、平成28年1月から施行される「ロープ高所作業の特別教育」について、ガラス外装クリーニング協会から講師を迎え、元請業者を対象とした説明会を開催する。

エ 厚生委員会 榎本委員長

① 第194回ゴルフ大会の実施報告について

10月7日、紫カントリークラブすみれコースにおいて、第194回ゴルフ大会を開催した。参加者は8組32名で、天候にも恵まれ、プレーは順調に進行した。また、終了後の表彰式と懇親会が和やかな雰囲気で行われた。

② 第34回東京都交響楽団演奏会の特別招待募集について

12月23日（水）、東京芸術劇場において都響スペシャル「第九」として15組30名の募集を行う。

オ 経営研究委員会 梶山委員長

① 「パナソニック東京汐留ビル見学会」の実施報告について

10月9日、FM小委員会メンバーを中心に8名で、最新の省エネ設備を使用し、ビル全体を展示場としている標記ビルの見学会を実施した。見学会の全体を通して、質の高い説明や委員からの質問があり、各委員がそれぞれ知見を深めることができた。

② FM推進セミナー「ビルオーナーがビルメンに求めるもの」の実施報告について

10月13日、(株)昌平不動産総合研究所の清宮仁氏を講師に迎え、「BM会社がビルオーナーに提案する方法とメリット」等について講演していただいた。参加者は28名で、アンケート結果では、9割以上の方から「満足した」との回答が寄せられた。

カ 広報委員会 山田委員長

① 「ビル管理業務IT化セミナー」の実施報告について

10月8日、住友セメントシステム開発株式会社FMソリューション部の下野勝秀氏、柳良和氏を講師に、「FM業務IT化のススメ」と題したセミナーを開催した。参加者は13名で、システムのデモ画面を使用しながらの解説が好評であった。

② ビルメンこども絵画コンクールの東京地区応募作品について

第9回こども絵画コンクール作品の東京地区応募作品967点について、東京都内公立小学校の美術教員による第一次審査、広報委員会による第二次審査を行い、金賞以下合計12点を優秀作品として表彰することとした。受賞12点を絵柄とした2016年カレンダーを作製し、応募者、会員、児童館等に送付する予定である。

キ 警備防災委員会 佐藤委員長

① 警察学校卒業式見学会の実施報告について

10月21日、府中市にある警視庁警察学校の卒業式の見学会を実施した。参加者は19名で、警察官の決意等を感じることができた。

ク 建築物施設保全委員会 吉澤委員長

① 能美防災(株)メヌマ工場見学会の実施報告について

10月29日、熊谷市にある能美防災(株)メヌマ工場の見学会を実施した。参加者は41名で、スプリンクラーの消火実験や泡放出実験などを製品の性能を間近で見学することができ、有意義な見学会であった。

ケ 障がい者等自立支援委員会 松井委員長

① 障がい者が活躍している企業見学会の実施報告について

10月8日、横浜市にある東芝の特例子会社である東芝ウィズ(株)を訪問し、障がい者従業員によるプレゼンや障がい者従業員の清掃作業の実演の見学を実施した。参加者は委員中心に15名であった。

(3) 代表理事・業務執行理事の活動報告(平成27年4月~9月)

定款24条に基づき、この間の代表理事(会長)、業務執行理事(副会長、名誉会長、専務理事)の主な活動について報告した。

(4) 事務局報告 鷺見専務理事

① 10月の事務局の動きと今後の予定について

16日、23日、30日の3回、長期修繕計画の見直しに関する打ち合わせを行った。また、26日から30日の5日間、都立特別支援学校生徒2名の清掃作業のインターンシップをビルメン会館で実施した。

今後の予定であるが、1月の理事会は12日(火)新年賀詞交歓会の日午前中に開催する。

(了)